

三河商人道

PART
192

会社名 有限会社香村材木店

役職 代表取締役

名前 香村 経文 君

青年部とは 「生涯の友人探しの場」



いつも柔らかな笑顔で常に委員会を明るくしてくれる有限会社香村材木店、代表取締役香村経文さん。宝物のような木材が山積みの仕事場にてやさしく取材を迎えてくださり、青年部入会からの思い出と仕事・趣味への熱い想いを真摯に語っていただきました。

昭和39年にお祖父様によって創業され、現在まで変わらず、こだわりの木材を使った住宅の建築・リフォームを主とする有限会社香村材木店。

香村さんは、3代目として28歳のときに入社し、2代目の父と二人三脚で仕事をされてきたそうです。創業当時から地元産、特に岡崎産の木材を使うことにこだわり、自ら目利きした木材を1本1本丁寧に製材しています。また木造だけでなく鉄骨造りまでニーズに合わせた住宅を建築されるそうです。

携わった住宅の中でも印象深いのは、岡崎市の栄誉市民である元F1レーサー中嶋悟さんのお宅だそうです。以前の住宅も香村材木店で請け負われたそうで、駿が良く、気に入ってもらえたことから、建て替えの際にも依頼をされて、とても良い仕事の思い出として心に残っているそうです。

そして岡崎YEGには県議会議員の後援会に参加したつながりから、藤井浩久先輩や同期の松井洋一郎さんに誘われて、いつの間にか入会していたそうです。

岡崎YEGとしての一番の思い出は、なんといっても平成28年度東海ブロック大会岡崎大会だそうです。幸田サーキットの分科会を担当し、プロのカーレーサー中嶋大祐さんと協力して作り上げた分科会は、レース好きの香村さんにとって非常に幸せで楽しい時間だったそうです。

また今年の1月には蒲郡YEG主催のカート大会にも参加。もちろん香村さんが優勝されたそうですよ！さすがの一言です！

趣味も多彩でパソコンを組み立てたり、携帯をニコイチしたり、何でも作ってみるのが大好きな香村さん。その中でも、やっぱりカーレースは別格だそうです。8年ほど前に大野俊介君に誘われて始めたカートがきっかけで、今では年に何回も耐久レースやカートのレースに参加しているそうです。参加するなら優勝を目指さなきゃ！と何度も大会で優勝し、大活躍されているそうです。

最後に「青年部とは、生涯の友人探しの場」であると香村さんは強く語ってくれました。香村さんにとって青年部で得た一番の財産は、長く付き合っている友人だそうです。仕事につながる人脈ももちろん大切だけれど、それよりも仕事を超えて一生付き合っていきたいと思える多くの友人と出会える場、それが青年部である。青年部で特に仲間を大切にされる香村さんのお話から、青年部活動の大切さを見つめ直すことのできた貴重な取材となりました。



取材担当／研修委員会
加藤静真、久山博永
伊豫田悠佑、大野俊介
加藤賢一、大久保政樹
杉山宗利